

# ミャンマー市場における 事業展開

急成長するミャンマーにおいて国際的な情報格差の解消に貢献すべく、  
通信インフラ構築等を手掛けています

NECネットエスアイは、急速な民主化と経済改革が進められ、著しい発展を遂げているミャンマー連邦共和国(以下、ミャンマー)において、本格的な市場参入を果たしました。同国での事業展開を通じて、現地での雇用創出や人材育成、情報インフラ整備を通じた国際的な情報格差の解消に貢献しています。

社会に創出する価値



## グローバル事業拡大の一環として ASEAN地域を中心に市場対応力を強化

当社では、グローバル事業を中期経営計画における注力事業の1つとして位置づけており、特に社会資本整備への投資が高水準で拡大することが見込まれるASEANを中心に、市場対応力の強化に努めています。

そのなかでもミャンマーは、2011年の民政移管以降、民主化と経済改革が進められたことにより、著しい経済発展を遂げています。一方、モバイル通信の普及率<sup>※1</sup>は2013年時点では13%、2015年には77%と急拡大が進んでいますが、先進国や他のアジア諸国と比べると低い水準であり、未だ国際的な情報格差が存在しています。

## 現地企業との連携のもとで通信インフラSIや 通信局の設備工事等、事業を順調に拡大

このような急速に拡大する市場に対応すべく、当社は2015年に海外子会社であるNESIC (Thailand) Ltd.のヤンゴン支店を開設し、本格的な市場参入を開始しました。

そして、2016年には、IT系技術者の教育事業を手掛けるGUSTO Technology社、IT機材の輸入、調達を行っているTechnology & Magical Trading社の現地企業2社との合併会社としてICT Star Group Myanmar Co., Ltd. (以下、iSGM社)を設立しました。

これら現地企業と連携することで、優秀な人材の確保や、現地での機材調達をはじめとしたSCM<sup>※2</sup>等の事業基盤の構築を早期に実現することができました。その結果、通信インフラのSI、局舎設備の設置および導入技術支援案件等を次々に受注し、設立初年度の売上が約10億円にのぼる等、想定を上回る立ち上がりとなったほか、従業員もスタート時点の40名から2017年3月末で175名と急拡大しています。

今後は、コスト競争力と優れた人材を活用した日本品質のプロジェクト対応力というiSGM社の強みを武器に、ミャンマーの通信事業者や政府・企業向けの現地ビジネスを拡大するとともにソフトウェアのオフショア開発へと事業領域を広げ、ミャンマーの情報通信インフラ整備や技術者育成を通じた同国のさらなる発展に貢献していきます。

※1 出典:国際電気通信連合 (ITU) ※2 SCM: Supply Chain Managementの略

## STAFF VOICE ICT Star Group Myanmar Co., Ltd. Facilities BU Ms. Yadanar

iSGM社は、私たち現地従業員の育成を考慮した社内人材制度を整備し、従業員の能力を最大限に引き出すことで、経験のない若い人材をリーダーやプロフェッショナルになるように育成しています。また、iSGM社が現地従業員に対する技術移転について積極的に取り組み、充実したサポートをしてくれます。そのため、私たちは高い目標を設定し、新しい役割にも責任を持ってチャレンジできます。

私たち従業員が、iSGM社を一番気に入っている点は、会社と従業員の信頼関係が強く、各自がiSGM社の従業員としての誇りを持ち、強いモチベーションで楽しく働けることです。iSGM社がミャンマーICT業界No.1の会社になるように、皆でがんばって働きたいと思います。

